

無償資金協力案件 3 件の交換公文の署名



2020年12月11日、モザンビーク共和国の首都マプト市において、茂木俊充外務大臣とヴェロニカ・ナタニエル・マカモ・デリョーヴォ・モザンビーク外務協力大臣 (Ms. Verónica Nataniel Macamo Dlhovo, Minister of Foreign Affairs and Cooperation of the Republic of Mozambique) との間で、総額 24 億 7,600 万円の下記の無償資金協力案件 3 件の交換公文の署名が行われました。

- (1) 「ニアッサ州における地方給水施設建設計画」(供与限度額 20 億 7,600 万円)
- (2) 「経済社会開発計画」(海難救助関連機材) (供与額 2 億円)
- (3) 「経済社会開発計画」(土木工事用重機) (供与額 2 億円)

各案件の概要は以下のとおりです。

- (1) 「ニアッサ州における地方給水施設建設計画」(供与限度額 20 億 7,600 万円)

モザンビーク北部ニアッサ州において、給水施設を整備することにより、安全な水へのアクセス改善を通じた、同州住民の生活環境の向上を図り、もってナカラ回廊開発を含む同国の地域経済活性化に寄与します。

- (2) 「経済社会開発計画」(海難救助関連機材) (供与額 2 億円)

海から避難してくる国内避難民を救助するために、沿岸警備隊へ船舶、救命胴衣等を供与することにより、カーボデルガード州の人道支援に寄与します。

- (3) 「経済社会開発計画」(土木工事用重機) (供与額 2 億円)

ウレネ廃棄物最終処分場を安全閉鎖するためには、安全性向上パイロットプロジェクトで実施していない残りの 10 分の 9 にも福岡方式を導入する必要があるため、重機を供与することにより安全閉鎖に寄与します。